



心をつつむような思いやり

小学部副校長 田村 秀明

4月から今日までを振り返ってみると、進級式、入学式から始まり、7年生歓迎会、自転車教室、全国学力学習状況調査、1年生を迎える会、歩行安全教室、自転車運転免許制度実技試験、中間考査、こころの劇場。村山学園ではたくさんの行事がありました。また、行事だけではなく、運動会に向けた係活動、委員会活動、各学級での係や当番などの「自分の仕事に責任をもって行う日々の取組」もありました。この2か月間、村山学園の子供たちは、互いに助け合い、協力し合って学習してきました。そして、子供たちは人との関わりの中で、たくさんのことを心で感じて生活してきました。

私は、助け合いや協力を支えるものは、「感謝の気持ち」なのではないかと思います。「心からの贈り物である思いやりの心」を受けとったときには、「感謝の気持ち」をしっかりと伝えたいものです。ただ、人は誰でも、急いでいたり、ひどく疲れていたりして時間や心にゆとりがないときは、せっかく届けてくれた「思いやりの心」を上手に受け取れないことがあります。思いやりの心を上手く受け取れなかったと気付いたときには、後からでも「あの時は…ごめんなさい。ありがとう。」と言えるとうよいなと思います。「水のこころ」という、詩があるので紹介します。

人 の こ こ ろ も	水 の こ こ ろ も	そ お つ と 大 切 に ―	二 つ の 手 の 中 に	水 は つ つ む の で す	水 は つ か め ま せ ん	そ お つ と 大 切 に ―	指 を ぴ つ た り つ け て	水 は す く う の で す	水 は つ か め ま せ ん	「水のこころ」	高 田 敏 子
----------------------------	----------------------------	--------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	---	--------------------------------------	--------------------------------------	---------	------------------

思いやりの心は想像の力。自分と関わる人の言動から、誰かの立場、誰かの気持ちを想像する。目の前の人の気持ちを考える。6月はふれあい月間です。今月は、大切な誰かを大切につつむ思いやりの心を、児童・生徒・教職員の一人一人が意識して過ごす1か月にしていきたいと思います。

【 通知表の変更点について】

今年度の通知表の記載についてお知らせします。今後も、個人面談等でお子様の様子を十分に伝えるようにしてまいります。1・2学期の所見欄の内、次の所見については記載しないことにしました。

小学部・・・総合的な学習の時間・特別の教科 道徳・外国語

中学部・・・総合的な学習の時間・特別の教科 道徳

3学期の通知表は昨年度までと同様に、総合的に所見を記載しますので、御承知おきください。